

事業者における放課後等デイサービス自己評価表（公表）

実施日：令和7年1月15日～令和7年2月20日

公表：令和7年3月31日

		事業所名		オレンジスクール 小岩教室			
		チェック項目		工夫していると思う点		改善策	
		はい	いいえ				
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9	0	学習する場と遊びの活動をする場を視覚的にわかりやすく分けています。	法令を遵守しています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	9	0	お子様に目が行き届きやすくなるような活動環境づくりをしています。	法令を遵守しています。今後送迎体制を見直すため、人員の配置に余裕が出ます。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	2	事故なく安全に過ごせるよう、環境設定するようにしています。	スペースに限りがあるため、構造化するにも限度がありますが、その中でもその都度、工夫をして構造化を行っています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	1	清掃チェックリストを使用し毎日清掃を行っています。	指導室内にはクールダウンスペースがないため、必要な時には相談室を利用します。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9	0	必用に応じて相談室を利用できます。	左記の通り、継続していきます。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	9	0	会議や毎日のミーティング、記録での情報交換など、常勤、非常勤の垣根を超えて支援に参画できるようにしています。	PDCAサイクルを回すために、意見が言いやすい環境づくり、守りやすい＆わかりやすいルール作りを行っています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	毎年、アンケートを実施しています。	左記の通り、継続していきます。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	記録での情報交換、会議や毎日のミーティングでの意見交換を通して業務の問題点を発見し業務改善に繋げています。	左記の通り、継続していきます。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	5不明1	第三者評価は実施していません。	今後検討していきます。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9	0	外部でも内部でも研修を実施しています。	外部研修を受けた際には、積極的に伝達研修を行っていただけるようにします。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9	0	適切に公表されています。	左記の通り。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9	0	情緒特性、障害特性、認知特性、学力水準の観点からアセスメントを行います。日々の行動観察もアセスメントに活かします。	アセスメントは日々行っていく必要があるもので、とくに記録やミーティングでの情報共有を強化していきます。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9	0	会議やMT等で個別支援計画の原案を元に対象の児童についての意見交換を行い、共通理解のもとで検討を行っています。	左記の通り、継続していきます。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9	0	毎月の会議で個別支援計画を共有し、支援を行っています。	左記の通り、継続していきます。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	2	病院や発達の検査ができるセンターでの検査結果を保護者にご持参いただき、療育を考える際の参考にしています。	現状、ツールはありませんが、特性ごとにアセスメントを行っています。検証と支援方法の立案に日々取り組んでいきます。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9	0	個別支援計画には、必要な項目を設定し、具体的な支援内容を設定しています。	左記の通り、継続していきます。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9	0	MTや日々の記録での情報交換、会議での話し合いを通して、チームで活動プログラムの立案を行っています。	左記の通り、継続していきます。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	0	学習プログラムは、毎回個々のニーズに合わせて課題を準備しています。	左記の通り、継続していきます。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	9	0	学習は個別活動メインで、遊びを通じた療育は集団の中で表れる課題を目標に設定し、支援を行っています。	左記の通り、継続していきます。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9	0	毎日、ミーティングを行っています。前日の様子を振り返ったり、お子様の課題や目標を共有したりします。	支援に連続性が持てるように、前の週からの引き継ぎ事項を当日の工夫につなげていただけるようにします。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	3	毎日療育前にMTを行い、前回の振り返りもそこで行っています。・特に気になった点は、療育後共有できるようにしています。	非常勤職員のシフトの都合や送迎の業務の関係でその日すぐに振り返りをする事は難しいですが、休日については当日に行うようにしました。今後も継続していきます。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9	0	オンラインシステムを利用し、全職員が記録を共有できるようにしています。	左記の通り、継続していきます。	
	23	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9	0	半年ごとに全職員で目標の見直しを行っています。	左記の通り、継続していきます。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	9	0	お子様の意思を尊重するシーンを作りながら小集団での活動や個別の学習支援、創作活動や余暇活動を提供しています。	左記の通り、継続していきます。	

事業者における放課後等デイサービス自己評価表（公表）

実施日：令和7年1月15日～令和7年2月20日

公表：令和7年3月31日

	チェック項目	事業所名		工夫していると思う点	改善策
		はい	いいえ		
	25	9	0	お子様が自身で活動を選択できるよう遊びのカタログを用意したり、お子様から発信があるのを待つ等の支援を行っています。	左記の通り、継続していきます。
関係機関や保護者との連携	26	9	0	サービス担当者会議や関係機関との会議にはお子様の状況を理解した児童発達支援管理責任者が出席します。	左記の通り、継続していきます。
	27	6	2不明1	保護者様を通して各機関での児童の情報の提供をいただいています。	児童の状況・ご家庭のご希望に合わせて教育等の機関との連携も行っていきます。
	28	8	1	学校と直接の情報共有はせず保護者様を通じての情報交換を行っています。	年度初めに学校、すすくすスクールに指導員の顔写真と送迎車の写真をお渡ししています。
	29	5	4	ご家庭により「就学支援シート」のご提出を必用に応じていただいています。	新1年生を1学期から受け入れる場合は行っていきます。
	30	8	1	ご希望があれば引き継ぎを行っています。	左記の通り、継続していきます。
	31	6	2不明1	昨年度に保護者会を行い、児童発達支援センターの方に事業所で研修を行っていただきました。	今年度は行えませんでした。が今後は講座を受講したり保護者会の研修をお願いする等つなかりを積極的に持てるようにします。
	32	1	8	現在行っておりません。	事業所内や地域内での行事参加については、今後ニーズに応じて検討していきます。
	33	3	5不明1	一度参加しています。	参加の機会を増やせるよう検討していきます。
	34	9	0	オンラインシステムのマイページを利用し、支援終了後毎回様子をお伝えしています。	面談以外の場でも送迎時やHUGのコメント欄、LINEや電話等でのやりとりも大事にしています。
	35	5	4	ペアトレ自体は行っていませんが、モニタリング面談や電話で相談を受けています。	来年度は保護者会を開催し、家族等が参加できる研修や情報の提供を行っていきます。
保護者への説明等	36	9	0	契約時にご説明をしています。	どのようなご質問にも、わかりやすい対応を心がけます。
	37	9	0	個別支援計画を作成する際には、面談での保護者様の意思の確認と保護者様を通してお子様の意思確認を行っています。	療育中のお子様の様子や発言の内容も個別支援計画作成の際には考慮して作成しています。
	38	9	0	個別支援計画を提示しながら支援内容の説明を行っています。	左記の通り、継続していきます。
	39	9	0	モニタリング面談の際にお話をお伺いさせていただいています。それ以外にもご希望があれば電話や面談で相談に応じています。	今後もきめ細やかな情報共有を心掛けます。
	40	5	4	父母の会はありませんが一年に一度保護者会を行っています。（今年度は開催できませんでした）	来年度は保護者会を開催し、家族等が参加できる研修や情報の提供、交流の機会の提供を行っていきます。
	41	9	0	苦情に繋がりやすい状況を予め想定し、定期的に対応を振り返っていきます。	苦情対応の方法については契約時にご説明することに加え、相談室内に掲示しています。
	42	9	0	HPでブログを公開しています。	左記の通り、継続していきます。
	43	9	0	個人情報記載された書類の整理や処分方法など、注意するよう呼び掛けてあります。	左記の通り、継続していきます。
	44	9	0	少しでも気になる様子があるときは、保護者に伝えるようにしています。	左記の通り、継続していきます。
	45	1	8	ブログで教室の情報を発信しています。今後、地域資源の開拓の一環で、発達支援センターの研修やイベント等に参加します。	左記の通り。
非常	46	9	0	新人研修に加えて、定期的にマニュアルに基づいた研修と訓練を行っています。	左記の通り、継続していきます。
	47	9	0	業務継続計画を策定しました。令和7年3月に業務継続計画に基づいた訓練を実施します。	左記の通り、実施いたします。
	48	9	0	事前に、服薬やてんかん発作等の状況確認を行っています。（予防接種の情報は全てはいただいております）	契約時に書面で情報の提供をいただいています。面談時に補足の情報をいただく場合もあります。今後も継続していきます。
	49	7	2	アレルギーがある子はヒヤリハット事例集と同様に、冊子にまとめ、周知しています。	食事の提供は行っていませんが、昼食をコンビニで購入されるお子様もいるため留意していきます。

## 事業者における放課後等デイサービス自己評価表（公表）

実施日：令和7年1月15日～令和7年2月20日

公表：令和7年3月31日

… 時 等 の 対 応	チェック項目	事業所名		工夫していると思う点	改善策
		はい	いいえ		
50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	0	安全計画に沿って研修や訓練を行い、安全に関する気づきを現場での環境整備や療育に活かしています。	左記の通り、継続していきます。
51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9	0	こどもの安全に関する連絡は、必要に応じて電話やLINEで行っています。	今後、安全計画に関する取り組みについて保護者にお伝えできるよう、周知の方法を検討します。
52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	0	毎年、虐待防止研修の一環でヒヤリハット事例集の読み合わせを実施しています。	左記の通り、継続していきます。
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0	毎年、委員会と研修を実施しています。	左記の通り、継続していきます。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	9	0	身体拘束適正化に関わる指針について整備されています。契約の際には、同意書を取り交わしています。	左記の通り、継続していきます。

事業所名	オレンジスクール小岩教室
------	--------------

公表日 令和7年3月31日

利用児童数 令和7年2月20日 44名

回収数 32

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	26	3		3	・活動している姿を見ていないため ・もう少し遊びのスペースが広いとうれ しいです。	お子様がよりよく過ごせるよう、必要に 応じ、その都度スペースを調整できるよ う工夫をしています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	28			4		法を順守しています。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	28	1		3		お子様がよりよく過ごせるよう必要に応 じ、その都度、構造化の工夫をしていき ます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	29			3		チェックリストを使用し毎日清掃を行い 清潔を維持しています。
適切 な支 援の 提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	31			1	まだ小1なので、プリントでの勉強に本 人が抵抗があっても上手に合わせて下 さっていると思います。	職員への研修を定期的に行い、支援力の 向上を図っています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	31			1		支援プログラムに沿って支援を行ってい ます。
	7	子どものことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されて いると思いますか。	30			2	とてもよく見てくださり、大変ありが たいです。	PDCAサイクルを繰り返し、ニーズに沿っ た分析された個別支援計画を作成でき よう心がけています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切 に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いま すか。	30	1		1		個別支援計画には、必要な項目を設定 し、具体的な支援内容を設定していま す。個別支援計画を発行する際に、わか りやすく内容をお伝えできるよう説明を 行います。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	32					個別支援計画の内容を職員全体で共有 し、支援を行っています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いま すか。	22	8		2	・固定化されていることで、安心して 過ごさせています。	学習プログラムは、毎回個々のニーズに 合わせて課題を準備しています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会 がありますか。	12	5	7	8	・交流は特にないと思いますが 不満などありません。	保護者から要望があれば検討します。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につ いて丁寧な説明がありましたか。	32					契約時にご説明しています。どのような 質問にもわかりやすい説明を心がけま す。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされ ましたか。	32					個別支援計画発行の際には、今後も計画 をお示ししながら説明を行います。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニ ング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていま すか。	24	2	3	3	・進学に向けた情報交換や研修がもっと あると思っていたので残念でした。	来年度は、保護者会を開催し、情報の提 供や保護者参加の研修を実施します。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況に ついて共通理解ができていますか。	30	1		1		LINEや電話、送迎時のやり取りを通し て、お子様の情報を共有しています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	29	2		1	・細かくやりとりして下さり安心できま す。・子育てに関するアドバイスがほし かった。	相談しやすい体制を整えてまいります。 面談時には子育てのことやお困りのこと がないかお声かけします。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	31			1		今後もお子様や保護者様のご意見を耳を 傾け、お子様が安心して過ごしていただ けるよう支援します。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流 の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだ い向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けら れるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9	9	6	8		来年度は、保護者会を開催し、情報の提 供や保護者参加の研修を実施します。 きょうだいへの支援につきましては、保 護者から要望があれば検討します。
	19	子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されてい るとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周 知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されています か。	27	2		3		相談や申し入れにつきましては、記録の コメントや電話、LINEでのご相談に応じ ていますが、周知が足りませんでした。 お手紙やLINE等でご相談いただけること を周知いたします。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている と思いますか。	29	2		1		少しでも気になる様子があるときは、保 護者に伝えるようにしています。
21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制 等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信さ れていますか。	27	3		2		ホームページで教室での活動内容のブロ グや自己評価結果の公表を行っていま す。	

	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	32				個人情報に記載された書類の管理や処分方法など、注意するよう呼び掛けています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	31			1	今年度から業務継続計画に基づいた訓練、研修も実施します。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	28	2		2	8月、12月に訓練を実施しました。訓練を行った際には、保護者様全体にお知らせできるような方法を検討します。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	30	1		1	教室内の環境を整え、職員全体で教室内に目を配ることで安全の確保を行っています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	29	2		1	事故等が発生した際には、マニュアルに沿って速やかな連絡と状況の説明を行います。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	30	1		1	今後お子様が学びながらも安心して通所できるような支援を目指してまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	26	4		2	・年齢的なこともあると思いますが、時間になると切り替えて通所しています。・いつも楽しみにしています。今後もお子様にとって楽しく、それでいて学びになるような支援を目指して参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	31			1	・長く利用出来て満足しています。・いつもありがとうございます。今後とも新規でご利用いただいているお子様や保護者様にもご満足いただけるよう、教室での取り組みを発信して参ります。

## 事業所における自己評価総括表

事業所名	オレンジスクール 小岩教室		
保護者評価実施期間	2025年	1月15日	～ 2025年2月20日
保護者評価有効回答数	対象数	44 家庭	・ 回答数 32 家庭
従業者評価実施期間	2025年	1月15日	～ 2025年2月20日
従業者評価有効回答数	対象数	9 名	・ 回答数 9 名
事業者向け自己評価表作成日	2025年	2月26日	

### 分析結果

	事業所の強み より強化・充実を図ることができる	工夫・意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習課題については保護者やお子様の意向も踏まえながら個々の得意さ、苦手さに応じた課題を提供しています。個々の特性や理解の度合いに合わせた学習支援が強みです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個々のお子様の学習への取り組み方について、どのようにサポートを行えば集中力が継続できるのか、学習に意欲が持てるのか、またどのような教材であればお子様が学習を理解しやすいのか、様々な角度から検討し学習のサポートを行っています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習支援に関する研修と参加を拡充し、教材、教具の充実も図ります。お子様の検査結果を参考にし、学習支援の方法を検討する際に活用します。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>集団活動では、平日はアナログゲームを、学休日は季節の行事に関わるゲームや自己開示、他者理解、相互協力などを目的とする活動などを行いました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>集団活動の内容に変化を持たせながら、お子様が興味を持って取り組めるように活動の提供を行っています。療育時間の中で、お子様の意思を尊重しつつ、個人の活動と小集団の活動両方に取り組めるように支援を行っています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>集団活動に使用するアナログゲームの充実を図り、学休日の集団活動の幅を広げられるよう定期的に活動の内容を更新します。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>状況や児童の特性に合わせて、守るべき一線は守りつつも柔軟な対応ができる支援体制。児童が集中して学習を始められる環境を整え、その後遊びを楽しめる環境設定を継続することで、お子様が徐々に主体的に活動に取り組めるようになるよう支援しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>曜日や時間、お子様のメンバー構成によって個人での活動、小集団での活動を様々組み合わせながら活動の提供を行っています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お子様それぞれに合った支援が提供できるよう、職員の研修の充実を図り支援力の向上に取り組めます。</li> </ul>

	事業所の弱み 事業所の課題や改善点	課題の要因等	改善の取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との情報共有や相互理解の直接的やりとりできていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お子様の情報は、保護者を通して情報を得ているため直接保育所や幼稚園等とやりとりする機会がない。保護者からお子様の過去の情報が記載された情報シートをいただくこともある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お子様やご家族のご意見や状況に合わせて、保育園や幼稚園、認定こども園等とも情報の共有や相互理解を図ります。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度は保護者会が開催できませんでした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度は体制の変化から保護者会を行うことが難しい状況でした。来年度は安定的な体制を維持し、保護者会を開催いたします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>来年度は、保護者会を開催し家族等も参加できる研修や情報提供の機会を設けます。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>非常災害の発生に備え、定期的に避難、その他必要な訓練を行っています。周知が不十分で保護者の皆様全体に伝わっていませんでした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お子様が参加する訓練を行った際には、サービス提供記録に毎回記載していますが、より一層保護者全体に伝わりやすい方法で情報を提供する必要があったかと思えます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お子様参加の訓練だけでなく、職員が行っている訓練についても、お手紙やLINE等の連絡手段を使い、情報の提供を行うことで保護者様とお子様へ安心感を得ていただけるよう改善していきます。</li> </ul>